

《大会ルール》 フルコンタクト空手ルール

(1) 試合時間

- 一般男子有段以外(幼年～一般男子中級) : 本戦1分30秒 → 延長1分(マスト判定)
- 一般男子有段 : 本戦2分 → 延長2分(マスト判定)

(2) ベスト4より

- 一般男子有段を除くクラス : 本線1分30秒 → 延長1分 → 再延長1分(マスト判定)
- 一般男子有段・高校生 : 本戦2分 → 延長2分 → 再延長1分(マスト判定)

(3) 選抜試合時間

- 中学生まで : 本線1分30秒 → 延長1分(マスト判定)
- 高校生 : 本線2分 → 延長2分(マスト判定)
- ベスト4以降は、再延長戦をおこないマスト判定

(4) サポーター等の着用の義務

- 幼年～高校(一般女子含む)クラスは拳サポーター・すねガード(布製に限る)・ファウルカップ・ヘッドガードの着用。また、胸ガードの着用は自由とする(ハドタイプ・腹部まであるものは不可)
- マスターず、一般段外クラスは拳サポーター(グローブ可)・すねガード・ファウルカップ着用とする。
- 一般有段クラスはファウルカップ着用のみ義務とし、サポーターの使用は禁止とする。

	拳サポータ	レッグサポータ	ファールカップ	ヘッドガード	チェストガード
初級男子 幼年～中学	○布	○布	○	○	自由
選抜男子 幼年～高校	○布	○布	○	自由	×
初級女子 幼年～中学	○布	○布	自由	○	自由
選抜女子 幼年～高校	○布	○布	自由	自由	自由
一般女子	○布	○布	自由	自由	自由
男子 マスターず・一般段外	○	○布	○	自由	×
一般男子有段	×	×	○	×	×

備考: ○=着用義務 ×=着用不可 自由=任意 ※ヘッドガードは主催者側で準備したものを着用

備考: 一般段外・マスターずは(グローブ・オープンフィンガーグローブ) 可

勝敗

○ 一本勝ち

- ・ 反則箇所を除く部分への突き、蹴りを瞬間に決め、そのダメージにより相手を倒した場合。
(3秒以内にファイティングポーズをとれない場合)
- ・ ダメージにより、相手の戦意を喪失させた場合。
- ・ 技ありを二本取った場合(合わせ一本勝ち。)

○ 技あり

- ・ 反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間に決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった場合。
又は、崩れた場合、戦意を喪失した場合(効いた素振がある場合)は技ありとします。
- ・ ノーガードで相手選手の上段に技がヒットした場合。(一般的な部はダメージがある場合)

○ 判定

- ・ 一本勝ち(技あり)、失格(減点)が無い場合には、主審1名、副審4名(2名)のうち3名(2名)以上の審判の判断を有効とする(主審が引き分けでも、合計で多い側が勝ちとなる)。
- ・ 技あるいはある場合は、技ありを優先する(注意3は技ありに相当。但し、技あり>注意3とする)
- ・ 技あるいは無い場合は、①ダメージ ②有効打 ③手数 ④気迫 の順で判定を行う。

○ 反則 <反則に対しては注意1が与えられ、注意2で減点1、注意4で失格となります。>

- ・ 手、頭による顔面、首への攻撃は全て反則とする(頭・胸を前に出してくつつく体勢も反則を取る場合がある)
- ・ 金的への攻撃。悪質な場合は即退場。また、金的を受けたと見せかける行為には注意を取る場合がある。
- ・ 捣み、掌低、又は正拳による押しや抱え込み。
- ・ 体重別クラス(無差別を除く)でクラス体重を超過している場合は「3kg未満注意1・3kg以上注意2」から試合開始
- ・ 初級・選抜クラスの上段膝蹴りは禁止です。(選抜クラス高校生は除く)

《大会注意事項》

1. 選手は大会当日午前9時までには大会会場に集合すること。
2. ゼッケンは大会当日、受付にてお渡します。各道場代表者にて受付し、その際合わせて欠場者の連絡は必ず行って下さい。
3. 体重別クラス(無差別をのぞく)は各試合コートにて、待機中に計量を行います。
連絡なしに試合時間までに計量が終わってない選手は失格となります。
4. 大会会場では、各選手とも時間を厳守し、進行係の指示に従うこと。
召集等は致しませんので、各自出場クラスの試合に備え集合待機してください。
試合の時その場に居合わせない場合は相手選手の勝利となります。
(何らかの理由により事前に申し出を行い、主催者側の許可を得た場合はそのかぎりではない)
5. 選手は爪を短く切っておくこと。
6. 学生の毛染め、ピアス等、審判・相手の選手に不快に思われる服装、態度を認めた場合
出場出来なくなります。注意して試合に臨んで下さい。
7. 試合中、負傷または事故が生じた場合、主催者は応急処置の他は一切の責任を負いません
万一に備え健康保険書又はその写しを当日持参してください。
8. 選手のセコンド、応援については武道の試合にふさわしい態度を心がけること。
9. 相手選手を中傷するような掛け声、ヤジなどを飛ばした場合、選手に注意・減点・失格となる
場合がある。
10. 万一何かの理由で参加不可能になった場合は、必ず大会事務局まで連絡すること。
11. 大会事務局へ一旦納入された参加料に関しては、いかなる理由にも一切返金いたしません。
(尚、当方の勝手による大会中止等の事由が発生した場合は全額返金いたします)
12. 昼食は各自準備してください。施設内に食堂はありません。
13. 喫煙は喫煙指定場所で行ってください。
14. 初級男子の部の胸サポーター(腹部までないもの)は自由とします。